

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、ソフトウェア・・・定額法により行なっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額から中小企業退職金共済からの給付金を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退 職 給 付 引 当 資 産	2,476,407	325,938	0	2,802,345
GNSS測量機器取得引当資産	4,000,000	2,000,000	0	6,000,000
合 計	6,476,407	2,325,938	0	8,802,345

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産から充当額)	(うち一般正味財産から充当額)	(うち負債に対応する額)
退 職 給 付 引 当 資 産	2,802,345	0	0	2,802,345
GNSS測量機器取得引当資産	6,000,000	0	6,000,000	0
合 計	8,802,345	0	6,000,000	2,802,345

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	15,166,825	14,700,508	466,317
ソ フ ト ウ ェ ア	3,943,080	3,943,071	9
合 計	19,109,905	18,643,579	466,326